



# 平成二十五年度スタート 「自立と共生」をキーワードに

四月一日より新旧新たな顔ぶれで南小学校の平成二十五年度がスタートしました。学校だよりの発行がすっかり遅くなってしまいました。まずは転出入職員をお知らせいたします。

## ☆転出・退職職員

- 川島 宗竹 校長〔岩舟町立岩舟小へ〕
- 前田 薫 教諭〔同岩舟小へ〕
- 田澤 咲絵 講師
- 川島 奈千 講師
- 〔栃木市立大平中央小へ新規採用〕
- 阿部 正男 用務員〔退職〕
- 渡辺 節子 町事務職員〔退職〕
- ☆転入職員
- 櫻井 茂 校長〔小野寺北小より〕
- 倉井 辰也 講師〔栃木市立三鴨小より〕
- 苗木 孝典 運転手兼用務員
- 〔岩舟町役場総務課より〕
- 正田 奈穂 町事務職員〔新任〕



校長	櫻井 茂
教頭	渡辺 敏子
教務主任	生澤 正好
一年担任	櫻井 由美子
二年担任	倉井 辰也
三年担任	大和田 浩之
四年担任	増田 美恵子
五年担任	宇野 玲子
六年担任	荒川 達城
養護教諭	日向野佳代子
事務主任	大竹 郁子
運転手兼用務員	苗木 孝典
図書事務	正田 奈穂
学校支援員	佐久間 富子

平成二十五年度小野寺南小学校職員です。どうぞよろしくお願いたします。

四十数年の長きにわたり掲げられてきた「あじさい目標」に変わりはありませんが、本年度は「自立と共生」をキーワードに、十四名の職員が丸となって児童の教育と学校運営を行っていきたく考えています。どうか今まで同様温かなご支援ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



八日に新任式と始業式、九日には八名の新入生を迎え入学式を行いました。児童数六十一名での新年度スタートです。

八日の始業式では、初めての顔合わせに緊張感も手伝ったのか、在校生の反応の鈍さに少々心配を覚えました。

一方、九日の入学式では、少々動きは見られたものの、新入児には長いと思われる式にもしっかりとした姿勢で臨んでいたことに、今後への期待を抱きました。

始業式には「自立と共生」、入学式には、「自分の力で出来ることを増やす」と「助け合って気持ちよく暮らす」という言葉に置き換えて話をし、考えて行動することを促しました。

翌日から昇降口で児童の登校を見守っていると、新入児の面倒をみる在校生に、優しさと良い関わりを感じることが出来ました。

新たな出会いは、新たな成長のチャンスです。

職員・児童共々に、この新たな出会いを

生かし、今年度一年間での更なる成長を目指したいと考えています。

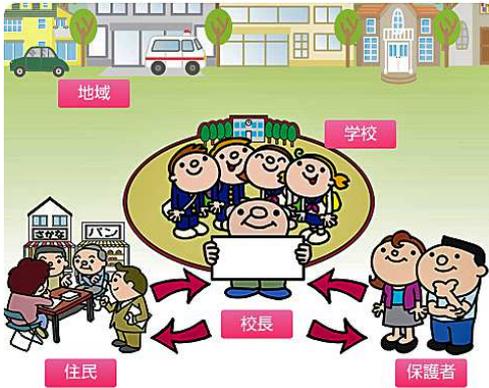
### 学校評議員さん決まる

四月十一日、岩舟町学校評議員全体会議が開催され、南小では次の方々へ委嘱状が交付されました。(敬称を略させていただきます)

- 〔再任〕 ・松永 正治 ・仙田 文洋
- 〔新任〕 ・小倉 ふみ子 ・斧澤 良成
- ・小林 美子

保護者や地域の意見を幅広くお聞きし、家庭や地域と連携しながら学校教育活動を進めるために平成十二年から始まった制度です。

地域とのパイプ役をお願いしています。どうぞ忌憚のないご意見をお聞かせください。



### 後書きに代えて

生来の筆無精に加えて異動後の事務整理が重なり、学校だよりの発行がすっかり遅くなつてしまった。

前任校での学校評価項目の中に、学校教育目標や校長のリーダーシップに関する項目があり、保護者や地域の方からは見えにくく、評価しにくいとの声もあつた。教頭時代から学校評価を集計・分析してきた経験から、学校だよりは、月々の学校の教育活動とその目的をお知らせするよう努めてきた。

また、この「校長のつぶやき」コーナーは、折々に感じたことや考えを書かせていただいている。前任校の学区では、一部の方には好評をいただいたこのコーナーだが、本音を書きすぎると心配の声もある。新たな任地で、人間関係も十分に築けていない不安もあり、ますます筆が進まなかったというのが本当のところだ。

とは言え、南小学区への挨拶回りをし

### 校長のつぶやき

た折に、北小の卒業生をもつある方から、「地域回覧の学校だよりで学校の様子がよくわかりましたよ」という言葉をかけていただき、少し勇気がわいてきた。

幸いにして、この南小学区には、私の駆け出しの頃を知っていただいている先輩もいらつしやる。甘えの許されない年齢と立場になつてしまつたが、「あのやんちゃ坊主じゃしようがないか」と見守っていただき、再び教えを請いながら重責を果たせるよう学校運営を進めたい。

例年にならない駆け足の春の到来だったが、「自然は急がず、されど怠けず」を信条に、一歩一歩未来を担う人材の育成に努めたいと思う。

